

刺・広告等に利用できる③内閣官房強靱化推進室等のホームページに認証取得団体として公表される④関係セミナー等の情報が配信される一などの特典がある。第1回認証取得団体には建設、製造、運輸、金融などの分野別に著名な企業が並んだ。同社は「卸事業・小売業」分野でイオン(株)、(株)ローソンなどと共に5団体の一つとなった。同社の選考理由は①藤田源右衛門社長が中心となって2012年からBCPに取り組む、全社員で訓練を実施してきた②14年10月から経営計画書を作成、BCP等の会社方針を明確化し全社員への周知・教育が行われている③毎年の訓練

実施で得た反省材料を元に各事業所の設備改善、マニュアルを整備しPDCAサイクルを実行してきた④実施した対策をBCPとして完成させるため専門家に相談しアドバイスを受けた一など。

同社では本社敷地内にバルク貯槽と非常用発電機を設置し、災害時にはBCPと共に近隣住民への支援のため炊出しセット、太陽光発電・蓄電池、簡易トイレなどを準備している。同所の見学は、特に金融機関等からの要望が多く、今後住民や一般法人にも開放していくという。一連の災害対策用システムはリース販売も含め提案していく。

### FHS ネットワーク研修会 in 佐賀 新型木目質感・簡易組立床材「ペルゴ」 三神の多目的ルーム活用とBCPなど



内海社長



石川社長

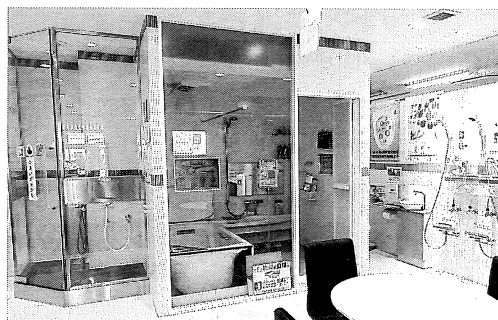
家庭・業務用床暖設備の普及促進団体「FHSネットワーク」は7月25日、佐賀県神埼市の(株)三神(石川博社長)で研修会を開催、熊本地震の教訓や土足室内にも敷設できる最新型フロア材「ペルゴ」等の情報を提供した他、三神が①緊急時のBCPとして導入したバルク貯槽1t、非常用発電機9.9kVA×2台(デンヨー(株)製)②温水床暖房を導入した多目的ルーム・会議室やショールームの活用方法一

などを紹介した。

開会に当たり、FHSを主宰する内海久俊リボンガス(株)社長は、先の熊本地震の被害状況等を説明し「震度の割に被害が大きくならなかった要因は、発生した時間帯、季節に関係している。災害時の火災リスクは石油ストーブ、電気ストーブの設置先が高い。災害に強い温水床暖房を訴え、土足床暖パネルの設置を避難所等に普及すべきだ」と主張した。

〔その他研修会概要〕▷土足室内でも使用できるフ

ロア材「PERGO」(ベルギー製)／輸入販売元(株)北州：難燃性、耐衝撃性に強いイノーヴァ(マレーシア製)に比べた特徴①糊・釘を使わず施工性を向上・隙間からの水の侵入も無い②凹凸感があり木材と変わらない質感がある▷三神の多目的ルーム・ショールーム等の活用：現在、自社主催は生花教室だけで、他のカルチャー教室は全て貸出し、約40教室が月延べ100回開催、約600人が参加している。



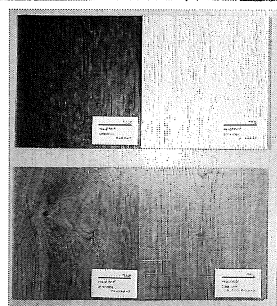
各種ガスシステムが  
配備された  
ショールーム



三神本社事務所全景



災害対策システムを説明する石川社長(右から3人目)



凹凸表面、模様、色が異なる「ペルゴ」各種製品